

下関市

しよするマスター  
検定

小学生用

問題集

# もくじ

問 題 ・ ・ ・ ・ ・ 1

解 答 ・ ・ ・ ・ ・ 16

参考文献 ・ ・ ・ ・ ・ 35

## この問題集について

この問題集では、ホタルの色々なことについての問題が出てきます。一つずつゆっくり考えて解いてみてください。わからないことやもっと知りたいことがあれば、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりして、勉強してください。

## 問 題

問題 1 ホタルは、どのように成長するのでしょうか？

- ① 卵 → 幼虫 → さなぎ → 成虫
- ② 卵 → 幼虫 → 成虫
- ③ 幼虫 → さなぎ → 成虫

問題 2 ホタルの体のつくりの説明で正しいのはどれでしょうか？

- ① 頭・胸・腹に分かれ、足が8本、はねが2枚
- ② 頭・腹に分かれ、足が6本、はねが4枚
- ③ 頭・胸・腹に分かれ、足が6本、はねが4枚

問題 3 ホタルは、どのようにして光るのでしょうか？

- ① 化学物質が反応して光る
- ② 光る別な生き物が体の中において、それが光る
- ③ 光っているのではなくて、外からの光を反射している

問題 4 ホタルは、日本に何種類くらいいるのでしょうか？

- ① 10種類くらい
- ② 50種類くらい
- ③ 100種類くらい

問題 5 世界にホタルは、何種類くらいいるのでしょうか？

- ① 200種類くらい
- ② 1300種類くらい
- ③ 2000種類くらい

問題 6 日本にいるホタルのうち、幼虫が川や田んぼなどの水の中にいるのは何種類くらい  
でしょうか？

- ① 3種類                      ② 半分くらい                      ③ 全種類

問題 7 日本にいるホタルのうち、幼虫のときに光るのは何種類くらいでしょうか？

- ① 3種類                      ② 半分くらい                      ③ 全種類

問題 8 日本にいるホタルは、成虫のとき何を食べるでしょうか？

- ① 葉っぱのやわらかい草                      ② 水だけ                      ③ 昆虫

問題 9 沖縄にいるミナミボタルの幼虫は、敵から身を守るために、毒を持っているヒゲボ  
タルの幼虫の体の模様に似た模様をしています。これをなんというのでしょうか？

- ① 変態                      ② 擬態                      ③ 生態

問題 10 ホタルは、次のどの昆虫の仲間でしょうか？

- ① カブトムシ                      ② トノサマバッタ                      ③ アゲハチョウ

問題 11 ホタルには、光を使ってオスとメスが会話する種類と光を使わないで会話する  
種類がありますが、光を使わないホタルはどうやって会話するのでしょうか？

- ① 匂いを使う                      ② 音を使う                      ③ 振動を使う

問題 12 光を使うホタルは、光を使わないホタルに比べてある部分が大きくなっていま  
す。それはどこでしょうか？

- ① 口                      ② 目                      ③ 足

問題 13 ゲンジボタルの幼虫は何を食べるでしょうか？

- ① カワニナ                      ② サワガニ                      ③ ドジョウ

問題 14 ホタルは世界的に見てどのような地域に多いでしょうか？

- ① 寒く、湿ったところに多い                      ② 暖かく、湿ったところに多い  
③ 暖かく、乾いたところに多い

問題 15 ホタルの成虫<sup>せいちゆう</sup>が出る時期<sup>で</sup>の説明<sup>せつめい</sup>として、正<sup>ただ</sup>しくないのはどれでしょうか？

- ① すべてのホタルが6月<sup>がつ</sup>にしか出ない
- ② 一年中<sup>いちねんじゅうせいちゆう</sup>成虫<sup>で</sup>が出るホタルがいる
- ③ 12月<sup>がつ</sup>や1月<sup>がつ</sup>に出るホタルがいる

問題 16 日本<sup>にほん</sup>にいるホタルには、変<sup>か</sup>わった形<sup>かたち</sup>をしたホタルがいますが、次<sup>つぎ</sup>のうちいないのはどれでしょうか？

- ① 成虫<sup>せいちゆう</sup>なのに、幼虫<sup>ようちゆう</sup>みたいなイモ虫<sup>むし</sup>のようなホタル
- ② お尻<sup>しり</sup>だけでなく、体<sup>からだ</sup>のいろいろなところ<sup>ひか</sup>が光るホタル
- ③ カブトムシ<sup>つ</sup>みたいな角<sup>つ</sup>をもつホタル

問題 17 ホタルの成虫<sup>せいちゆう</sup>の多くは、敵<sup>てき</sup>におそわれた時<sup>とき</sup>に敵<sup>てき</sup>が嫌<sup>いや</sup>がることをしますが、それはなぜでしょうか？

- ① くさい匂<sup>にお</sup>いのする白<sup>しろ</sup>い液<sup>えき</sup>を体<sup>からだ</sup>から出<sup>だ</sup>す
- ② 体<sup>からだ</sup>から熱<sup>ねつ</sup>を出<sup>だ</sup>して、敵<sup>てき</sup>にやけどさせ<sup>せ</sup>る
- ③ 体<sup>からだ</sup>にためた電<sup>でん</sup>気<sup>き</sup>を敵<sup>てき</sup>に放<sup>はな</sup>ってしびれさせ<sup>せ</sup>る

問題 18 日本<sup>にほん</sup>には、さまざま<sup>いろ</sup>な色<sup>いろ</sup>をしたホタルがいますが、次<sup>つぎ</sup>のうち、いないのはどれでしょうか？

- ① 黄<sup>き</sup>色のホタル
- ② 赤<sup>あか</sup>色のホタル
- ③ 緑<sup>みどり</sup>色のホタル

問題 19 海外<sup>かいがい</sup>のホタルの説明<sup>せつめい</sup>として正<sup>ただ</sup>しいのはどれでしょうか？

- ① さなぎにならないで成虫<sup>せいちゆう</sup>になるホタルがいる
- ② 洞<sup>どう</sup>くつに住<sup>す</sup>む、目<sup>め</sup>のないホタルがいる
- ③ ホタルを食<sup>た</sup>べるホタルがいる

問題 20 ホタル以外<sup>いがい</sup>にも光<sup>ひか</sup>る昆<sup>こん</sup>虫<sup>ちゆう</sup>（コウチュウ類）がいますが、次<sup>つぎ</sup>のうちそれはどれでしょうか？

- ① コメツキムシ
- ② クワガタムシ
- ③ カミキリムシ

問題 21 日本にほんにいるホタルの大きさで正しいのはどれでしょうか？

- ① 虫めがねがないと見えない 1mm より小さいホタルがいる
- ② 米つぶくらいのホタルがいる
- ③ 手のひらくらいの大きなホタルがいる

問題 22 日本でもっとも多くの種類のホタルが住んでいる都道府県はどこでしょうか？

- ① 北海道
- ② 沖縄県
- ③ 山口県

問題 23 コオロギやキリギリスにあって、ホタルにないものは何でしょうか？

- ① 目
- ② 耳
- ③ 口

問題 24 次のうち、オバボタルはどれでしょうか？



問題 25 ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタルのうち、光る時の点めつがもっとも早いのはどれでしょうか？

- ① ゲンジボタル
- ② ハイケボタル
- ③ ヒメボタル

問題 26 ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタルを体の大きい順に並べた場合、正しく並んでいるのはどれでしょうか？

- ① ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタル
- ② ハイケボタル、ゲンジボタル、ヒメボタル
- ③ ヒメボタル、ゲンジボタル、ハイケボタル

問題 27 ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタルのうち、北海道にも住んでいるのはどれでしょうか？

- ① ゲンジボタル
- ② ハイケボタル
- ③ ヒメボタル

問題 28 オバボタル、オオオバボタル、オオマドボタルのうち、メスの成虫が飛べないのは、どれでしょうか？

- ① オバボタル
- ② オオオバボタル
- ③ オオマドボタル

問題 29 日本で最初に、ホタルのことを考えた川の工事を行ったのはどこでしょうか？

- ① 山口県                      ② 鹿児島県                      ③ 島根県

問題 30 ホタル以外にも光る生き物はいますが、次のうち、光る種類がないのはどれでしょうか？

- ① 魚の仲間                      ② カエルの仲間                      ③ カタツムリの仲間

問題 31 日本には、色々なホタルがありますが、次のうち、本当にいるのはどのホタルでしょうか？

- ① 卵がかえるまでメスが卵を守るホタルがいる  
② 卵ではなく、幼虫を産むホタルがいる  
③ 卵を産まず、体が半分に分かれて増えるホタルがいる

問題 32 日本にいるホタルの中にはお尻のところ以外にも発光器（光るところ）があるホタルがいます。正しいのはどれでしょうか？

- ① 触角に発光器があるホタルがいる  
② 目に発光器があって目が光るホタルがいる  
③ 体の各節に発光器があるホタルがいる

問題 33 昔、ホタルは、日本や中国でさまざまな薬として使われていましたが、どのような病気にきくと考えられていたのでしょうか？

- ① 風邪                      ② 頭痛薬                      ③ 眼病

問題 34 日本の書物で、はじめて「ほたる」の言葉が書かれているのは、次のうちどれでしょうか？

- ① 源氏物語                      ② 日本書記                      ③ 竹取物語

問題 35 ゲンジボタルのエサとされるカワニナの説明で正しいのはどれでしょうか？

- ① 卵を陸上の木の上に産む                      ② 卵ではなく、子を産む  
③ 卵をホタルの幼虫に産みつける

問題 36 ゲンジボタルの<sup>たまご</sup>卵の<sup>おお</sup>大きさはどれくらいでしょうか？

- ① 0.5mm                      ② 1.5mm                      ③ 5mm

問題 37 ゲンジボタルは、<sup>たまご</sup>卵をどこに<sup>う</sup>産み<sup>つ</sup>付けるのでしょうか？

- ① <sup>みずべ</sup>水辺のコケ              ② <sup>しんりんない</sup>森林内のキノコ              ③ <sup>すいちゆう いし ひようきん</sup>水中の石の表面

問題 38 ゲンジボタルの<sup>たまご</sup>卵は、<sup>か</sup>心化（<sup>たまご</sup>卵から<sup>ようちゆう</sup>幼虫がかえること）までにどれくらいかかるのでしょうか？

- ① <sup>しゅうかん</sup>一週間                      ② <sup>げつ</sup>一ヶ月                      ③ <sup>ねん</sup>一年

問題 39 ゲンジボタルのメス1匹きは、<sup>なんこ</sup>何個くらい<sup>たまご</sup>卵を<sup>う</sup>産むのでしょうか？

- ① 50～100個                      ② 500～1000個  
③ 5000～10000個

問題 40 ゲンジボタルの<sup>かちよくご</sup>心化直後の<sup>ようちゆう</sup>幼虫（1れい）の<sup>おお</sup>大きさは、<sup>つぎ</sup>次のうちのどれくらいでしょうか？

- ① <sup>やく</sup>約0.02mm                      ② <sup>やく</sup>約0.2mm                      ③ <sup>やく</sup>約2mm

問題 41 ゲンジボタルは、<sup>ようちゆう</sup>幼虫の<sup>とき</sup>時に<sup>なんかい</sup>何回<sup>だ</sup>っぴするのでしょうか？

- ① 5～6回<sup>かい</sup>                      ② 8～9回<sup>かい</sup>                      ③ 11～12回<sup>かい</sup>

問題 42 ゲンジボタルの<sup>ようちゆう</sup>幼虫は、<sup>さわ</sup>触るとくさい<sup>にお</sup>匂いを出しますが、これはどこから<sup>なん</sup>何のため<sup>だ</sup>に出すのでしょうか？

- ① <sup>はら わき</sup>腹の脇から、<sup>てき</sup>敵から<sup>み</sup>身を守る<sup>まも</sup>ため<sup>だ</sup>に出す  
② <sup>あたま</sup>頭の<sup>さき</sup>先から、<sup>じぶん</sup>自分のいる<sup>ばしょ</sup>場所を<sup>なかま</sup>仲間に<sup>し</sup>知らせる<sup>だ</sup>ため<sup>だ</sup>に出す  
③ <sup>しり</sup>お尻の<sup>さき</sup>先から、オスとメスが<sup>であ</sup>出会う<sup>だ</sup>ため<sup>だ</sup>に出す

問題 43 ゲンジボタルのさなぎは、次のうちどれでしょうか？

①



②



③



問題 44 ゲンジボタルは成虫になる前にしばらく土の中で過ごしますが、その期間はどれくらいでしょうか？

① 約1週間

② 約1ヶ月半

③ 約1年

問題 45 ゲンジボタルの幼虫は、生きているカワニナ（巻貝の一種）をおそって食べますが、カマキリのような強いカマを持っているわけではありません。それでは、どうやって相手をつかまえるのでしょうか？

① 体で巻きついてしめつける

② 口から体が動けなくなる毒を相手に入れる

③ お尻からクモのように糸を出してつかまえる

問題 46 ゲンジボタルの幼虫の足は何本でしょうか？

① 6本

② 12本

③ 24本

問題 47 ゲンジボタルの大きさ（体長）の説明として正しいのはどれでしょうか？

① オスよりメスの方が大きい

② メスよりオスの方が大きい

③ ほぼ同じ大きさ

問題 48 ゲンジボタルのメス成虫の発光器は次のどれでしょうか？



問題 49 ゲンジボタルは、集団で飛びながら、お互いの点めつを合わせるようにして光りますが、それは次のどれがするのでしょうか？

- ① メスのみ                      ② オスのみ                      ③ オスもメスも

問題 50 ゲンジボタルの幼虫は、次の写真のうちどれでしょうか？



問題 51 ゲンジボタルのオスとメスの出会いには主に何が使われるのでしょうか？

- ① 音                              ② 匂い                              ③ 光

問題 52 ゲンジボタルの幼虫はどこに住んでいるのでしょうか？

- ① 川の水の中  
② 植物についた白い泡の中  
③ 森の中の落ち葉の下

問題 53 ゲンジボタルは、どこでさなぎになるのでしょうか？

- ① 水の中                              ② 陸上の土の中                              ③ 植物の茎の中

問題 54 ゲンジボタルは、どこにいるのでしょうか？

- ① 世界中にいる  
② 日本にしかない  
③ 日本と中国、韓国にいる

問題 55 ゲンジボタルは、どれくらいの<sup>あいだようちゆう</sup>間 幼虫でいるのでしょうか？

- ① 1～2ヶ<sup>げつ</sup>月
- ② 10ヶ<sup>げつ</sup>月～3<sup>ねん</sup>年
- ③ 10～13<sup>ねん</sup>年

問題 56 ゲンジボタルの<sup>ようちゆう</sup>幼虫は、川の中で流されないようにするための<sup>とくべつ</sup>特別な<sup>あし</sup>足を持って  
いますが、それはどこにあるのでしょうか？

- ① <sup>くち</sup>口の<sup>よこ</sup>横
- ② <sup>おしり</sup>お尻
- ③ <sup>せなか</sup>背中

問題 57 ゲンジボタルの<sup>せいちゆう</sup>成虫の<sup>てんてき</sup>天敵は<sup>つぎ</sup>次のうち、どれでしょうか？

- ① クモ
- ② ミミズ
- ③ カタツムリ

問題 58 ゲンジボタルの<sup>せいちゆう</sup>成虫のオスとメスはどちらが<sup>ひか</sup>光るのでしょうか？

- ① オスだけが<sup>ひか</sup>光る
- ② メスだけが<sup>ひか</sup>光る
- ③ オスもメスも<sup>ひか</sup>光る

問題 59 ゲンジボタルの<sup>せいちゆう</sup>成虫は、<sup>ひるま</sup>昼間どこにいるのでしょうか？

- ① <sup>かわ</sup>川の<sup>みず</sup>水の中<sup>なか</sup>
- ② <sup>かわべ</sup>川辺の<sup>しめ</sup>湿った<sup>つち</sup>土の中<sup>なか</sup>
- ③ <sup>かわべ</sup>川辺の<sup>は</sup>葉っぱなどの<sup>うら</sup>うら

問題 60 ゲンジボタルのオスとメスの<sup>と</sup>飛び<sup>かた</sup>方の<sup>せつめい</sup>説明で<sup>ただ</sup>正しいのはどれでしょうか？

- ① オスはメスより<sup>と</sup>ゆっくり<sup>と</sup>飛ぶ
- ② オスはメスより<sup>はや</sup>速く<sup>と</sup>飛ぶ
- ③ オスとメスの<sup>と</sup>飛び<sup>はや</sup>速さは<sup>おな</sup>同じくらい

問題 61 ゲンジボタルの<sup>しよつかく</sup>触角はどれでしょうか？



問題 62 ゲンジボタルの<sup>あたま</sup>頭はどれでしょうか？

①



②



③



問題 63 ゲンジボタルの<sup>せいちゆう</sup>成虫の<sup>きかん</sup>期間（<sup>じゆみょう</sup>寿命）はどれくらいでしょうか？

- ① 7時間～12時間    ② 3日～2週間    ③ 2ヶ月～3ヶ月

問題 64 ハイケボタルは、<sup>つぎ</sup>次の<sup>しやしん</sup>写真のうちどれでしょうか？

①



②



③



問題 65 ハイケボタルの<sup>ようちゆう</sup>幼虫はどんなところに<sup>す</sup>住んでいるでしょうか？

- ① <sup>はやし</sup>林や<sup>もり</sup>森（<sup>つち</sup>土の<sup>うえ</sup>上）  
② <sup>なが</sup>流れが<sup>はや</sup>速い<sup>かわ</sup>川（<sup>みず</sup>水の<sup>なか</sup>中）  
③ <sup>た</sup>田んぼや<sup>すいろ</sup>水路（<sup>みず</sup>水の<sup>なか</sup>中）

問題 66 ハイケボタルは、どこにいますでしょうか？

- ① <sup>せかいじゆう</sup>世界中にいます  
② <sup>にほん</sup>日本にしかいません  
③ <sup>にほん</sup>日本と<sup>かんこく</sup>韓国、<sup>ロシア</sup>ロシアにいます

問題 67 ハイケボタルは、<sup>ようちゆう</sup>幼虫のときに<sup>なんかい</sup>何回だっぴするでしょうか？

- ① 1～2回    ② 4～5回    ③ 7～9回

問題 68 ハイケボタルのメス 1 匹は何個くらい卵を産むでしょうか？

- ① 7個くらい                      ② 70個くらい                      ③ 7000個くらい

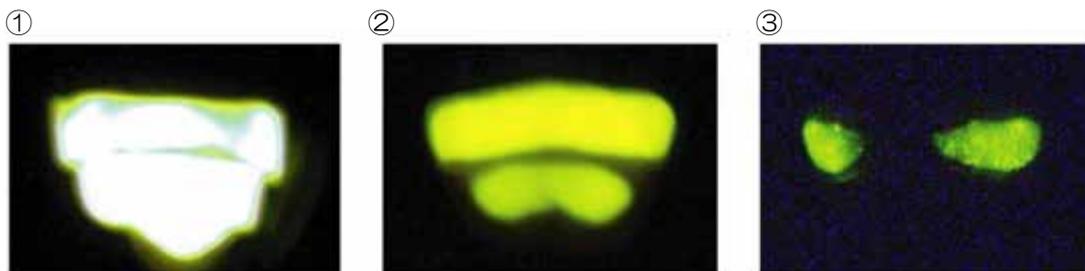
問題 69 ヒメボタルの幼虫はどんなところに住んでいるでしょうか？

- ① 大きな木（木の上）  
② ため池（水の中）  
③ 林や森（土の上）

問題 70 ゲンジボタルのメスの成虫ができて、ヒメボタルのメスの成虫ができないことは、何でしょうか？

- ① 光ること                      ② 飛ぶこと                      ③ 歩くこと

問題 71 ヒメボタルのメスの発光器は次のどれでしょうか？



問題 72 ムネクリイロボタルのオスは、昼間葉っぱにとまって触角を立てて頭を左右にふる行動をとりますが、これは何をしているところでしょうか？

- ① メスが出す声を聞いているところ  
② メスが出す匂いを探しているところ  
③ メスの姿を目で探しているところ

問題 73 クロクシヒゲボタルの説明で間違っているのはどれでしょうか？

- ① さなぎが光る  
② まだメスが見つかったことがない  
③ 世界でも下関市にしかいない

問題 74 クロクシヒゲボタルは、次のうち、どのホタルと同じ仲間でしょうか？

- ① ゲンジボタル                      ② ムネクリイロボタル                      ③ オバボタル

問題 75 オオマドボタルのメスの成虫は次のうち、どれでしょうか？



問題 76 オオマドボタルの名前に「マド」とついているのは、なぜでしょうか？

- ① 人の家の窓によく飛んでくるから  
② 胸に窓のような透明なところがあるから  
③ マドという名前の人が見つけたから

問題 77 右に示すホタルの卵のうち、オオマドボタルの卵はどれでしょうか？  
※右の写真の中の番号から選んでください。



問題 78 オオマドボタルの幼虫は主に何を食べるのでしょうか？

- ① カタツムリ                      ② 水しか飲まない                      ③ 魚

問題 79 オバボタルについての説明として正しいのはどれか？

- ① 成虫は光らない                      ② 幼虫は光らない                      ③ さなぎは光らない

問題 80 オバボタルとオオオバボタルについての説明で正しいのはどれでしょうか？

- ① オバボタルが大きくなるとオオオバボタルになる  
② オバボタルもオオオバボタルも成虫は飛べない  
③ オバボタルもオオオバボタルも成虫になると光らない

問題 81 オオオバボタルは、幼虫のときに何を食べるでしょうか？

- ① 鳥のフン                      ② ダンゴムシ                      ③ ミミズ

問題 82 オオオバボタルの幼虫は、どのようなところにいるでしょうか？

- ① 木の上                      ② 落ち葉の下                      ③ 朽ちた木の中

問題 83 カタモンミナミボタルのカタモンとは何のことでしょうか？

- ① ポケモンみたいに、長い名前をみじかくしてカタモン  
② 肩（上翅）に模様（紋）があるため肩紋  
③ カタモンという地域ではじめて見つかったから

問題 84 次のうち、カタモンミナミボタルはどれでしょうか？



問題 85 木屋川がゲンジボタルの生息地として国の天然記念物に指定されたのはいつでしょうか？

- ① 昭和14年                      ② 昭和32年                      ③ 昭和47年

問題 86 下関市で確認されているホタルは何種類でしょうか？

- ① 3種類                      ② 9種類                      ③ 50種類

問題 87 下関市の市の虫に指定されているのは、どれでしょうか？

- ① オオムラサキ                      ② ホタル                      ③ カブトムシ

問題 88 下関市にいるホタルのうち、成虫のときによく光るホタルは何種類でしょうか？

- ① 1種類                      ② 3種類                      ③ 9種類

問題 89 やまぐちけん かくにん 山口県で確認されているホタルのうち、しもせきし かくにん 下関市でまだ確認されていないホタルは、なんしゆるい 何種類でしょうか？

- ① 1種類                      ② 5種類                      ③ 10種類

問題 90 ホタルを見ながら川をくだる「ほたる舟」や「ホタル祭り」があるホタルで有名な町は、しもせきし ない 下関市内のどこでしょうか？

- ① 豊北町                      ② 菊川町                      ③ 豊田町

問題 91 しもせきし かくにん 下関市で確認されているホタルのうち、せいちゆう おお 成虫がもっとも大きいのはどれでしょうか？

- ① ヒメボタル                      ② ハイケボタル                      ③ ゲンジボタル

問題 92 しもせきし 下関市にいるホタルのうち、ようちゆう りくじょう す 幼虫が陸上に住んでいるのは何種類でしょうか？

- ① 2種類                      ② 5種類                      ③ 7種類

問題 93 しもせきし ない 下関市内でゲンジボタルの成虫が見られるのはいつ頃でしょうか？

- ① 2月～3                      ② 5月～6月                      ③ 9月～10月

問題 94 しもせきし 下関市では、ホタル情報員というものがあありますが、これは何をやるものなのでしょうか？

- ① ホタルを捕まえる人を調べるもの  
② ホタルの数を毎日調査するもの  
③ ホタルの見られるところを観光客に教えるもの

問題 95 ホタルガやホタルトビケラ、ホタルカミキリなどのようにホタルではないのに、「ホタル」と名の付いた昆虫がいますが、なぜ「ホタル」という名前が入っているのでしょうか？

- ① ホタルと同じ時期に成虫が出るから  
② ホタルのように光るから  
③ ホタルのような色（模様）をしているから

問題 96 つぎのうちゲンジボタルが住んでいる場所(ばしよ)にない方がいいのはどれでしょうか？

- ① 街灯(がいとう)                      ② アンテナ                      ③ 井戸(いど)

問題 97 ゲンジボタルの幼虫(ようちゆう)を川(かわ)の中で探(さが)すときの説明(せつめい)で正しいのはどれでしょうか？

- ① 幼虫(ようちゆう)は、一年中川(かわ)の中で見つかる  
② 幼虫(ようちゆう)は、成虫(せいちゆう)が出る時期(じき)になると川(かわ)の中で見つかることができない  
③ 幼虫(ようちゆう)は、2月(がつ)～4月(がつ)の間(あいだ)だけ川(かわ)の中で見つかる

問題 98 ホタルには、ハネがなくなったり、小さくなったりした種類(しゅるい)がありますが、このように、体(からだ)のある部分(ぶぶん)が、なくなったり、小さくなったりすることを何というのでしょうか？

- ① 退化(たいか)                      ② 羽化(うか)                      ③ ふ化(か)

問題 99 ゲンジボタルの胸(むね)の色(いろ)と模様(もよう)について正しいのはどれでしょうか？

- ① ピンク色(いろ)に黒い(くろ)十字(じゅうじ)模様(もよう)  
② 緑色(みどりいろ)に黒い(くろ)星型(ほしがた)模様(もよう)  
③ ピンク色(いろ)に緑色(みどりいろ)の台形(だいけい)模様(もよう)

問題 100 ゲンジボタルの成虫(せいちゆう)にあって、幼虫(ようちゆう)にないものは何(なん)でしょうか？

- ① 目(め)                      ② ハネ                      ③ 触角(しょっかく)

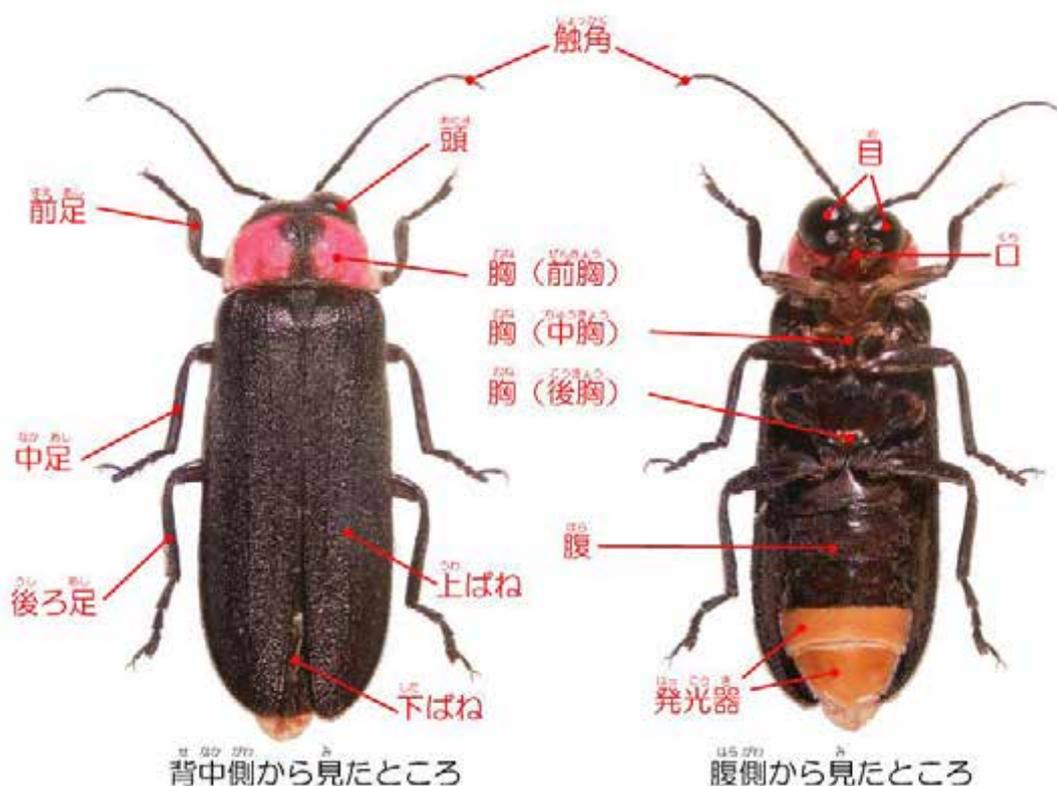
## 解 答

答え 1 ① たまご → ようちゅう → さなぎ → せいちゅう

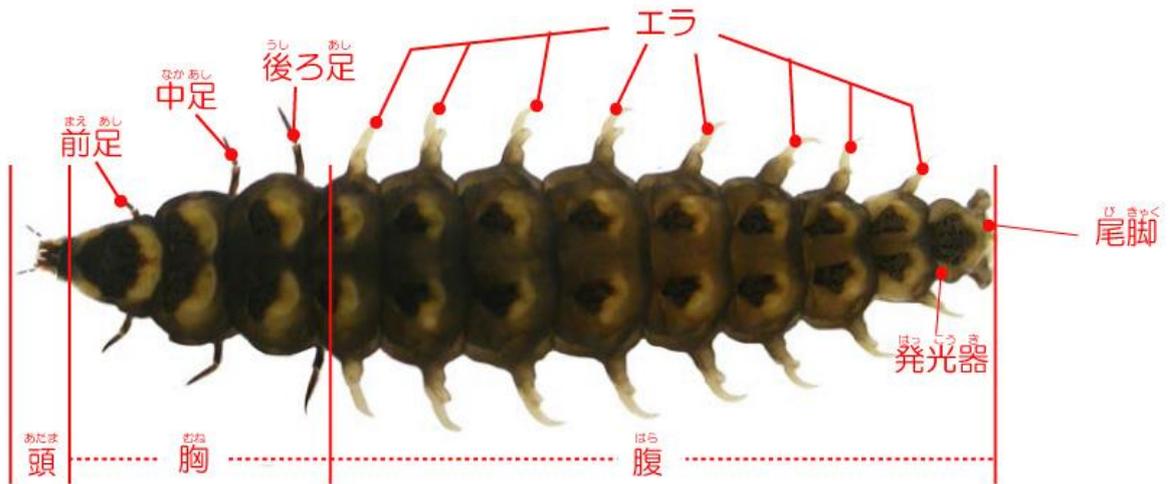
説明：ホタルは、卵で生まれ、幼虫になり、さなぎになって成虫になります。このように、さなぎになってから成虫になることを、「完全変態」と言います。トンボやカメムシはさなぎにならずに成虫になりますが、このようなものを「不完全変態」と言います。

答え 2 ③ あたま・むね・はらに分かれ、足が6本、はねが4枚

説明：ホタルは、昆虫なので、体は頭、胸、腹の3つに分かれています。そして、胸から足が6本とはねが4枚出ています。



↑ゲンジボタルの成虫（オス）の体の名前



↑ゲンジボタルの幼虫の体の名前

答え 3 ① 化学物質が反応して光る

説明：ホタルは、体の中で化学反応をさせて光を作っています。なお、魚の仲間（ヒカリキンメダイなど）では、光る生き物を体内に入れて光ったりする種類がいます。また、コケの仲間（ヒカリゴケなど）では光を反射して光っているように見えるコケがあります。



↑光る魚のヒカリキンメダイ(目の下の白いところが光る)

答え 4 ② 50種類くらい

説明：ホタルは、日本に50種類くらい確認されています。その半数以上は、沖縄などの暖かいところにいます。

答え 5 ③ 2000種類くらい

説明：世界には、2000種類以上のホタルがいます。毎年新種が見つかっています。

答え 6 ① 3種類

説明：日本にいるホタルの内、幼虫が水の中にいるのは、ゲンジボタル、ヘイケボタル、クメジマボタルの3種類だけです。



↑ゲンジボタルのオス



↑ヘイケボタルのオス



↑クメジマボタルのオス

答え 7 ③ 全種類

説明：日本にいるホタルは、すべての種類が幼虫のとき光ります。

答え 8 ② 水だけ

説明：日本にいるホタルは、すべて成虫になると何も食べず、水しかのみません。しかし、海外にいるホタルの中には、成虫のときにホタルを食べるホタルがいます。

答え 9 ② 擬態

説明：毒を持つなど、強い生き物の姿形に似た体の模様や形になることを擬態といいます。ただ、擬態には、敵に見つからないように周りにとけこむ模様や形になることもふくまれます。

答え 10 ① カブトムシ

説明：ホタルは、コウチュウ目の昆虫なので、カブトムシと同じ仲間です。コウチュウ目は、ハネがかたいのが特徴です。

答え 11 ① 匂いを使う

説明：光を使わないホタルは、匂い（性フェロモン）を使ってオスとメスは出会います。

答え 12 ② 目

説明：オスとメスの会話に光を使うホタルは、光を使わないホタルに比べて、光を見るために目がとても大きくなっています。



答え 13 ① カワナ

説明：ゲンジボタルの主なエサとなるのは、川の  
中にあるカワナという暮貝の一種です。

川の中に住んでいるカワナ→

答え 14 ② 暖かく、湿ったところに多い

説明：ホタルは、暖かく、湿ったところに多く、そのような地域では、一年中成虫が見られます。

答え 15 ① すべてのホタルが6月にしか出ない

説明：沖縄にいるキロスジボタルなどは、一年中成虫が出ます。また、ヤエヤママドボタルなどは、12月、1月に成虫が出ます。



↑キロスジボタルのオス



↑ヤエヤママドボタルのオス

答え 16 ③ カブトムシみたいな<sup>角</sup>をもつホタル

説明：成虫なのに<sup>幼虫</sup>みたいなイモ虫のようなホタルで、お尻以外の<sup>ところ</sup>も<sup>光る</sup>ホタルとしては、<sup>沖縄</sup>にいるイリオモテボタルやヒゲボタルの仲間などが知られています。



↑イリオモテボタルのメス成虫

答え 17 ① くさい<sup>におい</sup>のする<sup>しろ</sup>い<sup>えき</sup>液を<sup>からだ</sup>から<sup>だ</sup>出す

説明：敵におそわれたときに、ホタルは、<sup>からだ</sup>のいろいろなところからくさい<sup>におい</sup>のする<sup>しろ</sup>い<sup>えき</sup>液を<sup>だ</sup>出します。



体から毒を出すオバボタル→

答え 18 ③ <sup>みどりいろ</sup>緑色のホタル

説明：キイロスジボタルなどは<sup>ぜんしん</sup>全身が<sup>きいろ</sup>黄色く、ミナミボタルの<sup>ななかま</sup>仲間では<sup>ぜんしんあかい</sup>全身赤色のホタルがいます。<sup>みどりいろ</sup>緑色のホタルは、まだ<sup>み</sup>見つかりません。

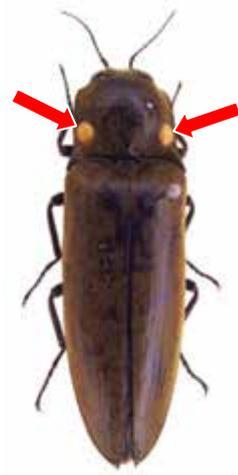
答え 19 ③ ホタルを<sup>た</sup>食べるホタルがいる

説明：北アメリカにいるベルシカラーホタルは、他のホタルの<sup>ひか</sup>光り方を<sup>かた</sup>まねて<sup>よ</sup>呼び寄せて<sup>た</sup>食べるという、ホタルを<sup>た</sup>食べるホタルとして知られています。

答え 20 ① コメツキムシ

説明：ホタル以外の光る昆虫としては、コメツキムシの仲間（ヒカリコメツキ）やハエの仲間（ヒカリキノコバエ）などが知られています。

ヒカリコメツキ※矢印のところが光る→



答え 21 ② 採つぶくらのホタルがいる

説明：沖縄にいるミナミボタルの仲間やヤエヤマヒメボタルなどは採つぶくらの大きさしかありません。

ヤエヤマヒメボタル（左オス、右メス）→



答え 22 ② 沖縄県

説明：日本にいるホタルの半分近くは、沖縄にいます。

答え 23 ② 耳

説明：コオロギはオスとメスの出会いに音を使うので耳がありますが、ホタルはつかわないので、耳はありません。

前足にある耳（クツワムシ）→  
※矢印のところが耳



答え 24 ②

説明：①はムネクリイロボタルのオス、③はオオマドボタルのオスです。オバボタルは、大きな触角と特徴的な胸の模様で見分けられます。

答え 25 ③ ヒメボタル

説明：この 3種類さんしゆるいのホタルの中なかでもっとも速はやく点てんめつするのはヒメボタルで、茨つぎはハイケボタル、もっともゆっくりひかり光ひかりるのはゲンジボタルです。

ヒメボタルのオス成虫→



答え 26 ① ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタル

説明：ゲンジボタルは 14～18mm くらい、ハイケボタルは 9mm くらい、ヒメボタルは 6～9mm くらい。

答え 27 ② ハイケボタル

説明：ゲンジボタルとヒメボタルは、北海道ほっかいどうには住すんでいませんが、ハイケボタルは、北海道ほっかいどうにも住すんでいます。住すんでいることを、分ぶん布ぷすると言いいます。

答え 28 ③ オオマドボタル

説明：オバボタル、オオオバボタルは、オスもメスも飛とべますが、オオマドボタルのメスは飛とぶためのハネがないので、飛とべません。

オオマドボタルのメス成虫→



答え 29 ① 山口県やまぐちけん

説明：日本にほんで最初さいしょにホタルのための川かわの工事こうじを行おこなったのは、山口県やまぐちけん山口市やまぐちしの一いちの坂さかがやという川かわでした。ホタルが住すみやすいように川かわの中なかに石いしを入いれたり、さなぎになるための場ば所じよを造つくったりしました。

答え 30 ② カエルの仲間なかま

説明：光ひかりる生き物ものとしては、魚さかなの仲間なかまやカタツムリなまこの仲間なかまなどで知られていますが、カエルの仲間なかまでは知しられていません。

答え 31 ① 卵がかえるまでメスが卵を守るホタルがいる

説明：イリオモテボタルのメスは、卵がかえるまで卵を守る事が知られています。

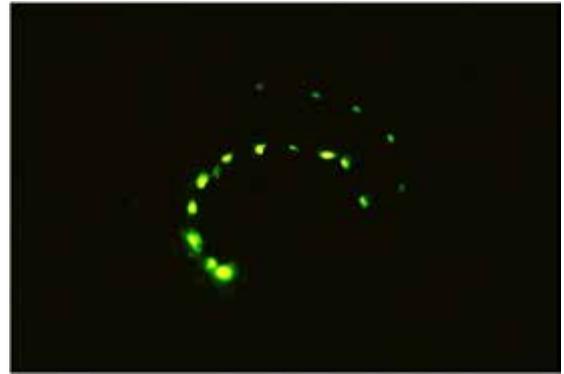
卵を守るイリオモテボタルのメス成虫→



答え 32 ③ 体の各節に発光器があるホタルがいる

説明：イリオモテボタルなどのメスの成虫は、お尻以外にも発光器があります。

お尻以外にも光るイリオモテボタルのメス成虫→



答え 33 ③ 眼病の薬

説明：目の病気の薬のほかにも、傷やできもの、腰痛などの薬としても使われていたそうです。

答え 34② 日本書紀

説明：日本書紀は、日本の歴史などについて奈良時代に書かれた書物です。

答え 35 ② 卵ではなく、子を産む

説明：カワニナは、おなかの中で子が産まれるため、卵ではなく、子供を産みます。

子供はカワニナの親とほとんど同じ形をしています。

答え 36 ① 0.5mm

説明：卵は、ピンポン玉のような形で、大きさは0.5mmほどと、とても小さい。

産卵直後は白っぽい色をしていますが、ふ化が近づくと黒っぽくなります。

答え 37 ① 水<sup>みづ</sup>辺<sup>べ</sup>のコケ

説明：水面<sup>まづめい</sup>にはり出した木<sup>き</sup>や石<sup>いし</sup>に生<sup>は</sup>えたコケに産<sup>う</sup>卵<sup>たまご</sup>します。飼<sup>か</sup>育<sup>い</sup>しているときは、ぬれたスポンジや綿<sup>わた</sup>などにも産<sup>う</sup>卵<sup>たまご</sup>します。

産卵するゲンジボタルのメス→



答え 38 ② 一<sup>いっ</sup>ヶ<sup>げ</sup>月<sup>げつ</sup>

説明：卵<sup>たまご</sup>を産<sup>う</sup>んでから卵<sup>たまご</sup>がかえるまでは1ヶ<sup>いっ</sup>月<sup>げつ</sup>くらいです。

答え 39 ② 500~1000個

説明：ゲンジボタルは、ホタルの中<sup>なか</sup>では多くの卵<sup>たまご</sup>を産<sup>う</sup>むホタルで、日本<sup>ほん</sup>にいるホタルの中<sup>なか</sup>ではもっとも多くの卵<sup>たまご</sup>を産<sup>う</sup>みます。

答え 40 ③ 約<sup>やく</sup>2mm

説明：心<sup>こころ</sup>化<sup>か</sup>直<sup>ちよく</sup>後<sup>ご</sup>の幼<sup>よう</sup>虫<sup>ちゅう</sup>の体<sup>たい</sup>長<sup>ちよう</sup>は、体<sup>からだ</sup>が伸<sup>のび</sup>びた状<sup>じよう</sup>態<sup>たい</sup>で2mmくらいです。心<sup>こころ</sup>化<sup>か</sup>直<sup>ちよく</sup>後<sup>ご</sup>の幼<sup>よう</sup>虫<sup>ちゅう</sup>は、背<sup>せ</sup>中<sup>ちゅう</sup>が白<sup>しろ</sup>っぽいですが、時<sup>とき</sup>間<sup>かん</sup>が経<sup>へ</sup>つとど<sup>ど</sup>ん<sup>ど</sup>ん黒<sup>くろ</sup>っぽくなりま<sup>ま</sup>す。

答え 41 ① 5~6回

説明：幼<sup>よう</sup>虫<sup>ちゅう</sup>は、5~6回脱<sup>だつ</sup>皮<sup>ぱい</sup>して成<sup>せい</sup>長<sup>ちよう</sup>しま<sup>ま</sup>す。

脱皮するゲンジボタルの幼虫→



答え 42 ① 腹<sup>はら</sup>の脇<sup>わき</sup>から、敵<sup>てき</sup>から身<sup>み</sup>を守<sup>まも</sup>るため<sup>ため</sup>に出<sup>い</sup>す

説明：敵<sup>てき</sup>におそわれたときなどに、腹<sup>はら</sup>の脇<sup>わき</sup>から毒<sup>どく</sup>の出<sup>い</sup>る毒<sup>どく</sup>腺<sup>せん</sup>というものを出<sup>い</sup>して、くさい匂<sup>にお</sup>いを出<sup>い</sup>します。

答え 43 ②

説明：①はオオマドボタルのオスのさなぎで、③はクロクシヒゲボタルのオスのさなぎです。ゲンジボタルのさなぎは、他の2種類のボタルに比べて目がとても大きいのが特徴です。

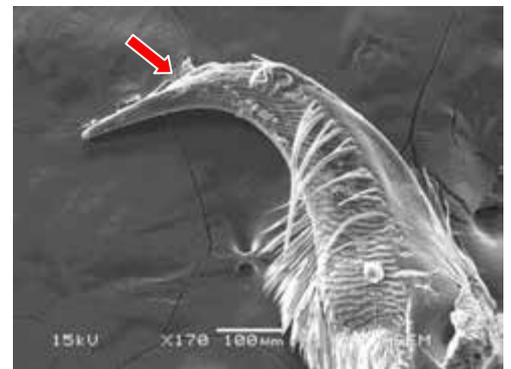
答え 44 ② 約1ヶ月半

説明：土にもぐった幼虫は、幼虫の姿のまま約1ヶ月過ごします。そして、幼虫の殻を脱いでさなぎになり、さなぎの殻を脱いで成虫になります。

答え 45 ② 口から体が動けなくなる毒を相手に入れる

説明：ゲンジボタルの幼虫は、大あごに開いた穴から相手をしびれさせる液を入れて、カワニナが動けないようにします。

ゲンジボタルの幼虫の大あご  
※矢印のところから毒が出る



答え 46 ① 6本

説明：ゲンジボタルの足は幼虫の時も6本。腹の脇から出ている足のようなものは、エラであって、足ではありません（答え2の幼虫の写真を見てみよう！）。



答え 47 ① オスよりメスの方が大きい

説明：ゲンジボタルの体長は一般にメスがオスより大きい。オスが14mmくらいなのに対して、メスは18mmくらい。

ゲンジボタルのオス（右）とメス（左）→

答え 48 ②

説明：①はゲンジボタルのオスの発光器。ゲンジボタルの発光器は、オスは腹の第5、6節目に、メスは第5節目にあります。③はヤエヤママドボタルのオスの発光器です。

答え 49 ② オスのみ

説明：メスは、飛びながら点めつ合わせることはなく、草木にとまって弱く、消えない光をゆっくり点めつさせます。

答え 50 ③

説明：ゲンジボタルの幼虫に似ている②は、ハイケボタルの幼虫です。頭の模様が違うので区別できます。①はヒメボタルの幼虫。

答え 51 ③ 光

説明：ゲンジボタルは、主に光を使ってオスとメスが会話します。ただし、近づいた時は、匂いも使っていると考えられています。

答え 52 ① 川の水の中

説明：ゲンジボタルの幼虫は、川の中に住んでいます。実は、これは世界のホタルの中でもとても珍しいことで、世界のホタルの中でほとんどのホタルは幼虫のときに陸上に住んでいます。

答え 53 ② 陸上の土の中

説明：ゲンジボタルは、幼虫は水の中にはいますが、さなぎになるときは、陸上の土の中にもぐります。

上陸するゲンジボタルの幼虫→



答え 54 ② 日本にしかない

説明：ゲンジボタルは、日本にしかないホタルで本州、四国、九州に分布しています。日本にしか分布しない種類を日本固有種といいます。

答え 55 ② 10ヶ月～3年

説明：ゲンジボタルの幼虫の期間は、早いもので10ヶ月、遅いものでは3年くらいかかります。

答え 56 ② お尻

説明：尾脚と噂される足がお尻のところにあります。これにより、石にしがみついたりします。

答え 57 ① クモ

説明：ゲンジボタルの天敵としては、クモやヒル、サワガニなどが知られます。

答え 58 ③ オスもメスも光る

説明：ゲンジボタルは、オスもメスも光ります。なお、光を会話に使うホタルの場合は、ゲンジボタルと同じようにオスもメスも光ります。

答え 59 ③ 川辺の葉っぱなどの糞

説明：ゲンジボタルは、昼間はあまり動きまわらないで葉っぱの糞などでじっとしています。

答え 60 ① オスはメスよりゆっくり飛ぶ

説明：ゲンジボタルは、オスはゆっくり飛びますが、メスは速く飛びます。またメスはオスより遠くまで飛びます。

答え 61 ①

説明：②はクロクシヒゲボタルのオス、③はシブイロヒゲボタルのオスの触角です。ゲンジボタルは、オスとメスの出会いに主に光を使い、匂いをあまり使わないので触角は小さいのです。

答え 62 ①

説明：②はオオオバボタル、③はムネクリイロボタルです。ゲンジボタルは、他のホタルに比べてとても目が大きいのが特徴です。



↑ゲンジボタルの目



↑ムネクリイロボタルの目



↑オオオバボタルの目

答え 63 ② 3日～2週間

説明：成虫の期間（寿命）は、野外では敵におそわれたりするので3～4日といわれますが、飼育下では2週間くらい生きます。

答え 64 ③

説明：①はオバボタル、②はヒメボタルです。ハイケボタルの胸には黒い帯状の模様がまっすぐ入るのが特徴です。ゲンジボタルは、十字模様が入ります。

答え 65 ③ 田んぼや水路（水の中）

説明：ハイケボタルは、水田や水田脇の水路などに住んでいます。



ハイケボタルが住んでいるところ→

答え 66 ③ 日本と韓国、ロシアにいる

説明：ハイケボタルは、日本にいるホタルの中でもっとも広い範囲に住んでいるホタルで、韓国やロシアにまで分布しています。

答え 67 ② 4～5回

説明：ゲンジボタルは5～6回脱皮しますが、ハイケボタルは4～5回とゲンジボタルより少し少ないです。

答え 68 ② 70個くらい

説明：ハイケボタルは、水辺のコケなどに70個ほど卵を産みます。

答え 69 ③ 林や森（土の上）

説明：ヒメボタルの幼虫は陸生で、スギ林などの落ち葉の下に住んでいます。

ヒメボタルの住んでいるところ→



答え 70 ② 飛ぶこと

説明：ヒメボタルのメスは、下のハネがないので、飛ぶことができません。



ヒメボタルのメス→

答え 71 ③

説明：①はゲンジボタルのオス、②はハイケボタルのオスの発光器です。ヒメボタルのメスの発光器は、アルファベットのBという文字を横にしたような発光器をしています。

答え 72 ② メスが出す匂いを探しているところ

説明：ムネクリイロボタルのオスは、触角をV字に広げて、風上に頭を向けてメスが出す匂いを探します。



匂いを探すムネクリイロボタル→

答え 73 ③ 世界でも下関市にしかない

説明：クロクシヒゲボタルは、福岡県と山口県で確認されています。

クロクシヒゲボタルのオス→



答え 74 ② ムネクリイロボタル

説明：ムネクリイロボタルとクロクシヒゲボタルは、体の形などが似ているので筒じくシヒゲボタル属というグループに含まれています。

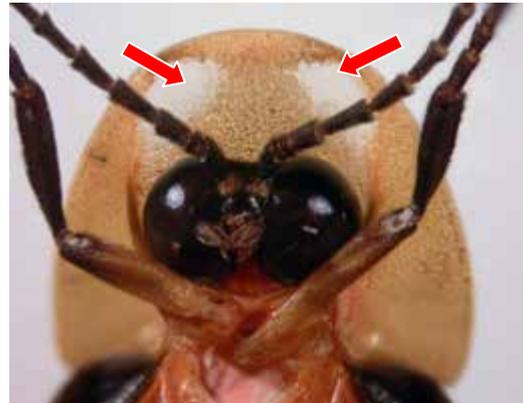
答え 75 ②

説明：オオマドボタルのメスの成虫は、飛ぶためのハネを持たないので、幼虫のように見えますが、これでも立派な成虫です。①は、ヤエヤママドボタルの幼虫、③はタテオビヒゲボタルの幼虫。

答え 76 ② 胸に窓のような透明なところがあるから

説明：マドボタルの仲間は、むねに透明な部分があり、これはちょうど目の上にあたります。

窓のような透明な部分（矢印）がある→  
（ヤエヤママドボタル）



答え 77 ③

説明：①はゲンジボタル、②はハイケボタルの卵です。他の種類の卵と並べるとオオマドボタルの卵がとても大きいことがわかります。

答え 78 ① カタツムリ

説明：オオマドボタルの幼虫は、主にカタツムリを食べます。ただ、カタツムリ以外にもリンゴや虫の死がいを食べることもあります。

貝を食べるオオマドボタルの幼虫→



答え 79 ① 成虫は光らない

説明：オバボタルは、成虫になるとふつう発光しなくなりますが、幼虫の時はよく発光します。

オバボタルの幼虫→



答え 80 ③ オバボタルもオオオバボタルも成虫になると光らない

説明：オバボタルもオオオバボタルも幼虫のときは、よく光りますが、成虫になると光らなくなります。

答え 81 ③ ミミズ

説明：オオオバボタルの幼虫は、ミミズなどを食べることで知られています。

答え 82 ③ 朽ちた木の中

説明：オオオバボタルの幼虫は、朽ちた木の穴の中にいます。

答え 83 ② 脣（上翅）にもよう（紋）があるため脣紋

説明：カタモンミナミボタルの場合は、体の模様の特徴から名前が付けられています。

カタモンミナミボタル→



答え 84 ①

説明：②はクロクシヒゲボタル、③はゲンジボタルです。カタモンミナミボタルは、脣に模様があるのが特徴です。

答え 85 ② 昭和32年

説明：昭和32年にゲンジボタルの生息地として国の天然記念物に指定されています。このようなところは全国に10ヶ所あります。

答え 86 ② 9種類

説明：現在までに確認されているのは、ムネクリイロボタル、クロクシヒゲボタル、ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタル、オオマドボタル、カタモンミナミボタル、オバボタル、オオオバボタルの9種類です。

答え 87 ② ホタル

説明：下関市の市の虫には、ホタルが選ばれています。ちなみに、オオムラサキというチョウは、日本の国蝶に選ばれています。

答え 88 ② 3種類

説明：下関市で確認されている9種類のホタルの内、成虫がよく光るのは、ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタルの3種類。他にムネクリイロボタルなども光りますが、よく光るとはいえません。

答え 89 ① 1種類

説明：山口県からは10種類のホタルが確認されていて、下関市から9種類のホタルが確認されているので、まだ見つからないのは1種類。その1種はスジグロボタル。

スジグロボタル→



答え 90 ③ 豊田町

説明：豊田町は、昭和の中ごろからホタルの保護などに力を入れていて、全国的にも有名なホタルの町です。

答え 91 ③ ゲンジボタル

説明：ゲンジボタルのメスの成虫は体長が2 cmほどで、下関市で見られるホタルの中でもっとも大きい。

答え 92 ③ 7種類

説明：下関市で見られる9種類のホタルの内、幼虫が陸上にいるのは、ゲンジボタルとハイケボタル以外の7種類です。

答え 93 ② 5月～6月

説明：下関市内でゲンジボタルの成虫が出てくるのは、5月下旬～6月下旬です。

答え 94 ② ホタルの数を毎日調査するもの

説明：ホタル情報員は、ホタルの成虫がどこで、どれくらい出てくるかを調べる  
ものです。

問題 95 ③ ホタルのような色（模様）をしているから

説明：ゲンジボタルに似たような色をしているから、ホタルと名がついています。

昆虫以外にもホタルと名のつく生き物はいますが、その場合は、色だけでなく、  
ホタルと同じように光るという理由でホタルと名のつく場合もあります。

問題 96 ① 街灯

説明：特に、光を会話に使うゲンジボタルなどの場合、街灯があると会話が  
できず、住みにくくなります。

問題 97 ① 幼虫は、一年中川の中で見つかる

説明：ゲンジボタルの幼虫の期間は、1年の場合もあれば、2年以上かかる場合も  
あります。そのため、成虫が飛び交っている時期でも川の中では幼虫のままのホタ  
ルがいて、見つけることができます。

問題 98 ① 退化

説明：オオマドボタルやヒメボタルのメスは、ハネがなくなったり、小さくなっ  
たりしていますが、これを退化と言い、飛ぶ必要がなくなったので、ハネがなくな  
ったり、小さくなったりしたと考えられています。

問題 99 ① ピンク色に黒い十字模様

説明：胸の模様は、ピンク色に十字模様で、この十字模様が学名と呼ばれる世界共  
通のゲンジボタルの名前（学名）の由来になっています。ゲンジボタルの学名は、  
*Luciola cruciata*（ルキオラ クルキエータ）で、クルキエータというのが十字を  
意味します。

問題 100 ② ハネ

説明：目<sup>め</sup>や触角<sup>しゅっかく</sup>は、幼虫<sup>ようちゆう</sup>のときにもありますが、ハネは成虫<sup>せいちゆう</sup>のときしかありません。

## 参考文献

「復刻 ホタルの研究」(サイエンティス社)、「日本の昆虫 12 ゲンジボタル」(文一総合出版)、「ホタル点滅の不思議」(横須賀市自然・自分博物館)、「信州の自然誌 ゲンジボタル 水辺からのメッセージ」(信濃毎日新聞社)、「発光生物のふしぎ」(ソフトバンク・クリエイティブ株式会社)、「沖縄のホタル 陸生ホタルの飼育と観察」(沖縄出版)、「森の新聞 4 ホタルの里」(フレーベル館)、「図解で楽しむホタル先生ぼくらの環境学校」(ハート出版)、「ホタル復活大作戦」(合同出版) など他多数

※この問題集を作成するにあたり、ここに示した文献以外にも多くの文献を参考にしました。この問題集の性格上、引用していないことをお断りしておきます。

下関市ほたるマスター検定問題集 (小学生用)

平成 22 年 3 月 30 日

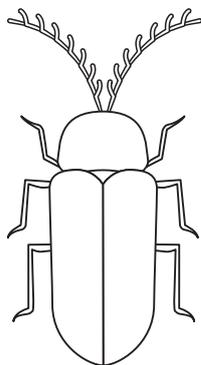
発行：下関市教育委員会豊田教育支所

豊田ホタルの里ミュージアム

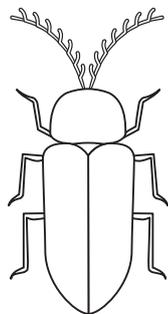
〒750-0441 下関市豊田町中村 50-3

# ☆下関のホタルの名前が ぜんぶわかるかな？

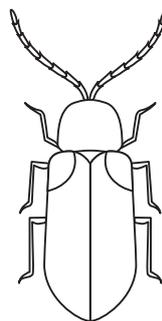
わかったら、  
色もぬってみよう！

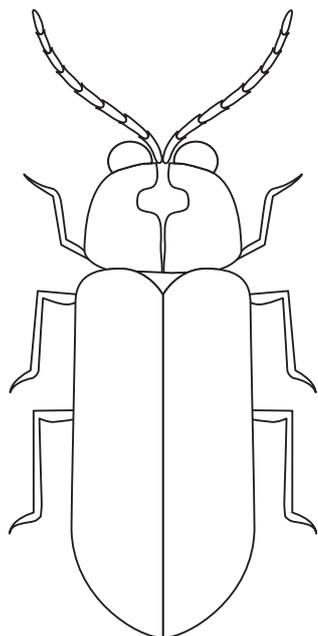

ボタル

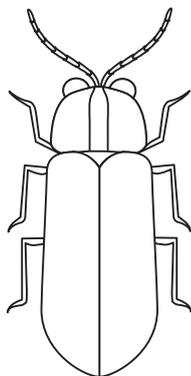

ボタル

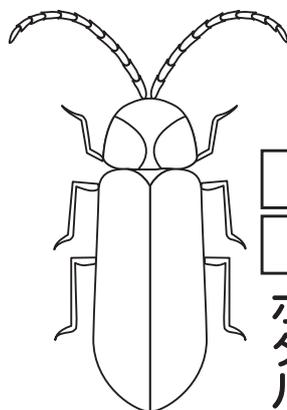

ボタル

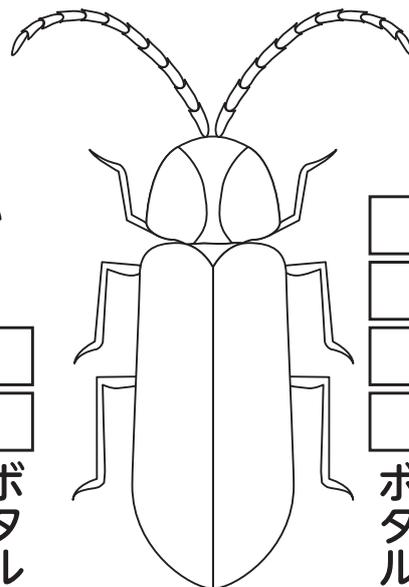

ボタル

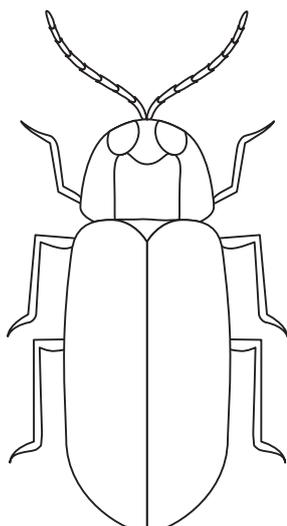

ボタル

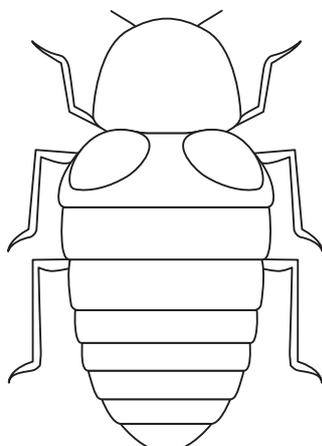

ボタル


ボタル



オス



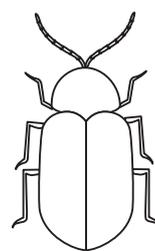
メス


ボタル



オス



メス


ボタル